

## 『第 67 期 株式会社村山運輸 経営指針』

株式会社村山運輸は、出会いを大切に愛と感謝を忘れずに関わりのある方、全てに幸せを届ける企業であると共に「ありがとうの心」を忘れずに他には無い「かゆいところに手が届く」オンリーワンの企業を目指します。

### 《全体指針（ガイドライン）》

- ① 全ての従業員と共に、理念を現実！計画を実行！想いを実践！夢を形にする企業を目指します。
- ② 人材（人財）こそ最も重要な財産と位置づけ、しっかりとした人員の確保と村山運輸の最大の武器である現場力を思う存分に発揮できる環境を創りだします。
- ③ システム化や機械化を積極的に取り入れ、効率の良い作業環境を創りだします。
- ④ 働く全従業員が幸せだと実感できる企業を目指します。
- ⑤ 自然と人間の共存につとめ、地球環境の保全と未来社会の健全な発展に貢献します。

### 「行動指針」

- ① 挨拶 全ての基本。自分から気持ちのこもった挨拶をする。（ありがとうの心）
- ② 志 お客様のためという自己満足ではなく、お客様の視点に立った考えで日々の作業を行う。また、目標を共有し同じ方向を向いて前進する。
- ③ 信頼 従業員がお互いを愛（信頼）することにより、その人の長所を見出しお互いの成長を喜び、尊敬し合しあえる環境を作り出す。

### 「営業部目標」

- ① 現状顧客の安心と安定を最優先事項とする。
- ② 新規顧客獲得。売上前年比 105%・利益前年比 110%を達成する。

### 「運輸部目標」

- ① 庸車費の減少＝自社便配送エリアの拡大＝ドライバー確保・・・前年比－10%（庸車費）
- ② 事故件数 0 件・・・輸送・車両・誤配送（破損等）も含めた件数。
- ③ 適正運賃の収受への取り組み。

### 「業務部目標」

- ① 残業時間短縮＝人材確保＝環境整備・・・適正人員の確保と教育。
- ② システム化を計り、負担軽減をする。
- ③ 梱包資材費の削減・・・前年比－20%（機械の見直し・段ボールサイズの見直し等）
- ④ 管理者育成の為の投資。

### 「生産部目標」

- ① 生産数（売上）前年比＋10%・・・稼働率（時間も含め）100%
- ② 作業ミス 0 件を継続する・・・全てのミスを含む。（異種混入・因数管理）



2018年9月1日

株式会社村山運輸  
代表取締役社長村山浩一